

進路だより Jr.

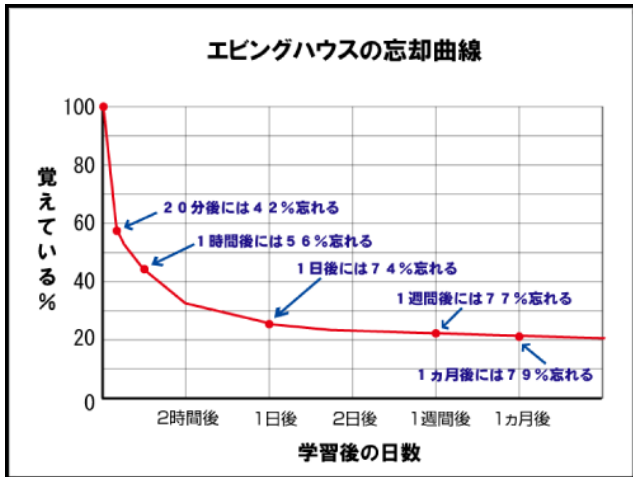
平成31年4月17日

茨城県立並木中等教育学校
学習進路部

平日2時間休日4時間

これぞ並木スタンダード。家庭学習の目標です。課題を仕上げることを目的とせず、身になる学習の仕方を身に付けましょう。また、長時間だらだらと学習するのではなく、時間を決めて、集中して取り組むことが大切です。休憩をはさんだり、朝と夜に分けたりするなど、自分の生活に合わせて工夫をして時間を作りましょう。

復習が大切です



課題を仕上げるだけの家庭学習にはなっていません。その日の「復習」を大切にしてほしいと思います。

- ① 単純な記憶の場合、1時間で覚えたことの半分以上を忘れてしまいます。
- ② 1日後には、7割忘れてします。
- ③ 学習したその日のうちに復習するのが効果的です。

- ④ 忘れないために、「繰り返し」復習することが大切です。「繰り返し」学習することによって、忘れる割合も低下し、学習内容が定着します。



学力が伸びる3つの

並木中等に入学したときに配られた「入学のしおり」にあたり、授業中に何度か聞いたこともあると思います。もう一度、自分の中の3つの「や」を振り返ってみましょう。

「や」

やる気 やり方 やり続ける

- (1) 「やる気」を高めるために、目標を設定しましょう。また、やる気が出ないと困っている人は、始める時間を決めて、机に向かうと、あとからやる気がついてくることもあるそうです。
- (2) この3つのなかで、一番大切だと思うのが、「やり方」ではないでしょうか。いくらやる気があっても、やり続けても、自分に合った「効果的な」学習法を身に付けていかないと、次第にやる気もなくなってしまうかもしれません。効果的な学習の仕方を探究してほしいと思います。
- (3) そして、学習の定着に向けて大切なことは、「やり続ける」ことです。特に、前期課程においては、反復練習を心がけ、こつこつ学習をしてほしいと思います。

これらのことは、学習だけではなく、部活動などにも通ずることです。また、社会に出てからも大きな力となるでしょう。

復習のヒント



- ① フォーサイトにその日の授業内容を一言で書く。
- ② 前回の学習だけではなく、前々回の学習内容を思い出す。
- ③ その日の学習を振り返ってR80を書いてみる。
- ④ 「復習」と力を入れ過ぎ、まとめ直したりせずに、ノートをもう一度見たり、音読を試みたり、マーカーをひいたりするなど、気軽にできることをする。